

トノス[®] 男性ホルモン剤

ご使用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

「トノス」は有効成分として局所麻酔剤（アミノ安息香酸エチル、プロカイン塩酸塩、ジブカイン塩酸塩）と男性ホルモンであるテストステロンを配合した医薬品です。

亀頭冠によくすり込むことで、局所麻酔剤の作用により射精の遅延化に効果が期待できます。男性ホルモンはひと口で言えば「男らしさ」を促す物質で、皮ふ柔軟部（陰のう部）にすり込むことで体内に吸収されますので、加齢によるホルモンの分泌不足による精力減退、勃起力減退、遺精、男子更年期障害の症状の改善が期待できます。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

（守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります）

- 次の人は使用しないこと
 - 本剤の成分に対しアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - ご使用前に本剤をチューブから5 mm程度出し、内股など皮ふのうすい所にすり込んで、翌日中に蕁疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれなどの症状が現れた人。
 - アンドロゲン依存性腫瘍【例えば前立腺腫瘍、乳腫瘍（悪性）】及びその疑いのある人。
 - 女性。
 - 小児（15歳未満）。
 - 排尿困難を伴う前立腺肥大のある人。
 - 前立腺検査^{*}の結果、前立腺特異抗原（PSA）の値が2.0ng/mL以上の人（医師の判断に従うこと）。
 ＊本剤の有効成分（テストステロン）は前立腺腫瘍を進行させるおそれがあります。
 - 特に50歳以上の男性は前立腺腫瘍の罹患率が高まるため、本剤のご使用前に前立腺検査を受ける必要があります。
 - 継続的にご使用の人は定期的な検査を受ける必要があります。
 - 検査の結果、異常があった場合には直ちに本剤のご使用を中止して、医師または薬剤師に相談すること。
 - 睡眠時無呼吸症候群である人。
- 次の部位には使用しないこと
 - 目や目の周囲、粘膜（口腔、鼻孔等）。
 - 陰茎部先端（尿道口）。
 - 外傷、炎症、湿疹、ただれ、化膿などのある部位。
- 本剤を使用している間は、男性ホルモンを含んだいずれの医薬品も使用しないこと
- 使用者以外へ付着させないこと
 - ご使用後は石鹸とぬるま湯で手を十分に洗ってください。
 - 本剤を使用者以外の人に付着させないように注意してください。付着した場合は直ちに洗い流してください。
 - 塗布部が他の人と接触する可能性があるときは、塗布部を石鹸とぬるま湯で十分に洗い流してください。



相談すること

- 次の人はご使用前に医師または薬剤師に相談すること
 - 医師の治療を受けている人。
 - 前立腺肥大ではあるが、排尿困難を伴わない人。
 - 薬や化粧品によりアレルギー症状（蕁疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、水疱など）を起こしたことがある人。
 - 本人または家族がアレルギー体質の人。
 - 重度の心臓病、腎臓病、肝臓病、高血圧またはその既往歴のある人。
- 次の場合は、使用を中止し、この文書を持って医師または薬剤師に相談すること
 - 使用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹、発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、水疱、にきび

- 1ヶ月程度使用しても症状の改善がみられない場合。
- 誤った使い方をしてしまった場合。

■ 有効成分と本質 ■

1g中に次の有効成分を含んでいます。

有効成分	1g中	本質
「局外規」テストステロン	10mg	男性ホルモン
「日局」アミノ安息香酸エチル	100mg	局所麻酔剤
「日局」プロカイン塩酸塩	5mg	局所麻酔剤
「日局」ジブカイン塩酸塩	10mg	局所麻酔剤
「日局」ジフェンヒドラミン塩酸塩	5mg	抗ヒスタミン剤

添加物として白色ワセリンを含有する

■ 効 能 ■

男子更年期障害、男性性器神経衰弱症（早漏、勃起力減退、性器不全、精力減退、遺精、夢精等）

【用語の解説】

「男子更年期障害」とは、男性ホルモンの減少に伴う諸症状を指します。

「男性性器神経衰弱症」のうち「勃起力減退」とは、勃起機能の衰えを指します。「性器不全」とは、男性生殖器としての機能が不十分な症状を指します。「遺精」とは、勃起が不十分なうちに射精してしまうことを指します。

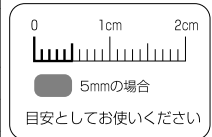
■ 用法及び用量 ■

男子更年期障害には患部又は皮膚柔軟部に毎日一回、約0.1瓦（小豆大）ずつよくすりこむように塗擦し、好転したら隔日又は週2回にする。

男性性器神経衰弱症（早漏、勃起力減退等）で直接性器に塗る。

■ 詳しいご使用方法(推奨) ■

	早漏等射精時間の遅延化	勃起力減退、精力減退等の症状の改善
チューブから指先に取り出す長さ	5mm/回（右図参照）	
用 法	行為20～30分前に塗る	1日1回2週間程度塗り続ける
塗 布 部	亀頭部（亀頭冠）	陰のう部（睾丸）
注 意 事 項	よくすり込むように塗る。麻酔感が生じたら石鹸などで洗い落とすこと。	全体によくすり込むように塗る。改善が認められたら、1日おきか週2回程度に塗る回数を減らす。
	(1) 定められた用法・用量を厳守してください。 (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。 (3) ご使用前には、手指をよく洗ってください。 (4) 塗布部を清潔にしてからお使いください。 (5) 外用にのみ使用してください。	



■ 保管及び取扱い上の注意 ■

1. 冷蔵庫など直射日光の当たらない涼しい所（15℃以下）に密栓して保管してください。
2. 小児の手の届かない所に保管してください。
3. 他の容器に入れ替えないでください。（誤用の原因となったり、品質が変わることがあります。）
4. 使用期限を過ぎたものは使用しないでください。
5. 本剤が出すぎた場合は、チューブに戻さないでください。

— お問い合わせ先 —

大東製薬工業株式会社 お客様相談室

電話 0120-246-717

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00

（土、日、祝祭日、弊社休業日を除く）

製造販売元

大東製薬工業株式会社

山梨県甲府市川田町字正里624番地2（アリア207）

裏面もお読みください。